

## 仕事始め式での挨拶

平成30年1月4日

皆さん、明けましておめでとうございます。

例年より年末年始の休暇が短かったようですが、皆さん、ゆっくりされたでしょうか。

今年、2018年は、2年後の2020年の東京オリンピックなどを展望し、島根の魅力をブラッシュアップして、国内外の人々に島根に来ていただくよう、私も、大いに働いていかなければならない年です。

島根は古き良き文化・歴史が、豊かな自然の中で受け継がれてきています。

この島根の大きな魅力が、観光客の増加だけでなく、UIターンや企業立地などにも大きなプラスとなっています。

また、そのためにも高速道路網の整備や、空や海での交通網の充実・強化が大切であります。

そして、こうした我々大人の努力に加えて、子供たちがふるさと教育などを通じて、島根の住み良さや魅力を感じたり、理解することが大事であります。

さらに島根は子どもを産み、育てるのにいい所であるということを若い人達に知ってもらい、実感してもらうために、県は結婚、子育てのための支援を引き続き充実・強化していかなければなりません。

そしてまた、ご高齢の皆さんにとっても、医療、介護でも住みやすい島根でなければなりません。

以上申し上げたことは、「総合戦略」のコアとも言うべき部分でありまして、今年もこの「総合戦略」を着実に推進していくことが、我々に課された大事な任務であります。

皆さん、一緒に努力していきましょう。

次に、北朝鮮問題につきましては、県としては、国、市町村、消防などの関係機関と連携をさらに進め、緊急時の県民の安全確保に万全を期していかなければなりません。

終わりに、この場をお借りしまして、私自身のことについて若干、申し上げさせていただきます。

1 1月議会終了後、1 2月中旬から東京の虎の門病院で抗がん治療を受け、元旦の日の夕刻に松江に戻ったところです。

県民の皆さん、そして県職員の皆さんなど、多くの方々にご迷惑とご心配をおかけし、誠に申し訳なく思っております。

東京での治療は、主として点滴により抗がん剤を体内の各部所に送り込み、がん細胞の増殖の抑制と収縮を行うものであります。

今後、1月下旬に1 2月下旬と同様の治療を行い、順調であれば、2月以降、外科手術に進むと聞いております。

こうした状況でありますので、ご理解の程、宜しくお願い申し上げます。

それでは、本年が県民の皆様方にとりまして、良き年となるよう、県庁一丸となつて全力をあげてまいりましょう。

このことを申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

※当日は、この原稿を元に若干の修正を加えて挨拶を行っています。